



— 目次 — Contents

- 2 年頭に当たって
- 4 税の申告準備は、お早めに！
- 8 行政情報／非常勤嘱託職員募集ほか
- 9 行政情報／市営住宅入居者募集ほか
- 12 行政情報／我が家ではつつ研修大会ほか
- 14 栄光をたたえます・在宅医療連携拠点事業通信
- 15 イベント情報
- 16 暮らしの情報／子育て支援情報
- 18 暮らしの情報／生活支援情報
- 20 情報プラス
- 22 検診情報・ヘルシーレシピ
- 23 図書館だより
- 24 成羽病院通信・学園だより
- 25 地名を歩く
- 26 2015 年末の皆さん
- 28 市民のページ
- 30 まちの出来事
- 32 なりわ神楽マラソン  
・編集後記

— 表紙 — Cover

1月1日、松原町で初日の出を迎える会が開かれました。日の出前から雪が降る天候にもかかわらず約60人が参加。雲の切れ間から、太陽が姿を現すと、参加者から拍手と感動の声が上がりました。

— 人口 — Population

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	32,957	-94
男性	15,725	-46
女性	17,232	-48
世帯数	14,735	-44

(平成26年12月末現在・外国人含む)



高梁市長  
近藤隆則

市民の皆さま、明けましておめでとございます。希望に満ちた新春を健やかに迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年国内では、青色発光ダイオードを開発した、赤崎勇教授と天野浩教授、中村修二教授がノーベル物理学賞を受賞されました。スポーツでも、ソチ冬季五輪フィギュアスケートで、羽生結弦選手が金メダル、テニスの錦織圭選手が全米オープンで準優勝という栄光をつかみ、私たちに誇りと感動を与えてくれました。

一方、長野、岐阜県境の御嶽山が噴火し57人が、また広島市では豪雨による土砂災害で74人が亡くなるという、痛ましい出来事がありました。

幸い本市では、大きな災害はありませんでした。発生してもおかしくありません。これから防災対策や災害時の情報提供の充実が努めてまいります。

さて、本市においては、全国的に注目を浴びた二年でありました。備中松山城が「雲海に浮かぶ天空の山城」としてテレビや新聞に取り上げられ、観光客が急増しています。

また、本年3月14日のJRダイヤ改正で、東京駅と島根県出雲市駅を結ぶ、寝台特急「サンライズ出雲」号が備中高梁駅に停車することになりました。利便性の向上で交流人口が増加するものと期待しています。

さらに、「住みたい田舎」として専門誌で紹介されるなど、

本市独自の定住対策に注目が集まっています。

本年は新総合計画後期基本計画の初年度であります。これからも定住対策を最重要課題として、住みやすいまちづくりを展開していきます。

また、新市庁舎建設事業やJR備中高梁駅のバリアフリー化が終了し、都市機能の充実が図られます。引き続き、多くの方が集うことができる複合施設の整備に着手し、にぎわいを創出してまいります。

これからも市民の皆さまが幸せに暮らせるまちづくりを進め、「住んで良かった」と思っていたらいいように、まい進してまいります。引き続き市政へのご支援と協力をよろしくお願い申し上げます。



高梁市議会議長  
倉野嗣雄

# 平成二十七年 年頭に当たって

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、長期にわたった景気低迷の時代から、大企業における設備投資の拡大や雇用環境の改善など、日本経済に明るい兆しを感じる年となりました。

また、スポーツではテニスやフィギュアスケートで日本人が活躍し、私たちに感動や元気を与えてくれました。そして、3人の日本人がノーベル物理学賞を受賞されたこと、日本人の大きな誇りとなりました。

一方で、日本創生会議から

非常に厳しい将来の人口推計が示されると共に、地方創生関連法案が施行された年でもありました。

高梁市におきましては、庁舎建設や高梁駅バリアフリー化及び周辺整備事業が本格的に始まり、現在では図書館を核とした駅前複合施設について議論が繰り広げられております。

いずれにいたしましても、今後、日本創生会議の推計どおりにならないよう、特に女性や若年層にとっても魅力のある高梁市を創っていくことが必要であります。

議会といたしましては、人口減少問題を第一の課題と捉え、定住、移住対策を念頭

に、地方創生に取り組んでまいります。

そして、一昨年から実施しております議会報告会を更に充実させ、女性や若年層の方を含めた多くの皆さんが意見交換会に参加していただけるよう研究・検討し、市民の皆様と共に将来の高梁市のあるべき姿を追求してまいります。

市民の皆様には一層のご協力、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。終わりになりましたが、市民の皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。